



WILL生産管理ソフト Ver6

導入要件/推奨ハード 説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

— 第27版 —

2025年6月14日

(株)アマダ

(株)ケーブルソフトウェア

ハードウェア要件

項目	データサーバ用			アプリサーバ用	クライアント用 (進捗端末含む)	
	クライアント 20台以上 または iP進捗あり (※8)	クライアント 10~20台 (※5)	クライアント 10台未満			
CPU	Celeron以上 (推奨Xeon)	Celeron以上 (推奨Xeon)	Celeron以上 (推奨Core i5以上)	Celeron以上 (推奨Core i5以上)	Celeron以上 (推奨Core i5以上)	
メモリ(※2)	4GB以上 (推奨16GB以上)	4GB以上 (推奨8GB以上)	4GB以上 (推奨8GB以上)	4GB以上 (推奨8GB以上)	4GB以上 (推奨8GB以上)	
ハードディスク	100GB以上 の空き	100GB以上 の空き	100GB以上 の空き	100GB以上 の空き	100GB以上 の空き	
OS (※1) (※6)	Win10 Home 32/64ビット(※7) Win11 Home 64ビット	×	×	×	△	○
	Win10 Pro 32/64ビット(※7) Win11 Pro 64ビット	×	△	◎	◎	◎
	WinSvr2016 64ビット WinSvr2019 64ビット WinSvr2022 64ビット WinSvr2025 64ビット (※3)(※4)	◎	◎	○	○	△

(注)Celeron・・・インテル Celeron プロセッサ相当を指します。 Core・・・インテル Core i3/5/7プロセッサ相当を指します。Xeon・・・インテル Xeonプロセッサ相当を指します。

ハードウェア要件

- (※1) Win95/98/ME/XP/Vista/7/8/8.1およびWinSvrNT4.0/2000/2003/2008/2008R2/2012/2012R2は「MicroSoftサポート終了製品」なのでここから除外します。
- (※2) 実装メモリはOSやSQL Serverによって異なる為、下記を参考にしてください。
- (データサーバ)
- ・最強の構成は、Xeonプロセッサでメモリ32GB以上を搭載したハードウェアに、WinSvr2016 (64ビット)以降とSQL Server製品版(2016以降)を導入したコンピュータです。
 - ・SQL Server製品版(64bit)を推奨
- SQL Server 無償版(2016Express以降)は、SQL Server使用メモリが1GBに制限される為、メモリを大量に搭載していても利用されません。
- (アプリサーバ・クライアント)
- ・Win10/11の場合、メモリ4GB以上(推奨8GB以上)。
- (※3) サーバOSの場合、通常は標準で5台分のCAL(クライアントアクセスライセンス)が付いています。クライアント接続台数が5台を超える場合、CAL(5台毎:30千円前後)を追加購入する必要があります。
- (※4) サーバOSは、「Datacenter」、「Standard」の2エディションが販売されていますが、弊社では「Standard」以外は動作確認しておりません。「Standard」エディションのご購入をお勧めします。
- (※5) Win10/11は20台を超えるクライアントを接続することが出来ません。近い将来クライアント接続台数が20台を超える可能性があれば、最初からサーバOSのコンピュータをご導入頂くことをお勧めします。
- ここでいう20台は、IP進捗端末(iphone・ipad・ipodTouch)やWeb進捗端末(カシオ製ハンディターミナル)なども含む合計のクライアント接続台数です。(オフライン進捗端末はカウントしません)
- (※6) 32ビットOSか64ビットOSかの選択について、特に32ビットOSを選ぶ理由が無ければ、64ビットOSをお勧めします。(32ビットOSはアドレス空間の制限上、4GBを超えるメモリは利用されません)
- (※7) MicroSoft社から、Win10は2025年10月にサポート終了する旨アナウンスされています。
- (※8) 「iP進捗」と記載していますが、iP台帳ビュー、iP画像ビュー、iPタスクビュー、Web進捗も含まれます。

ソフトウェア要件

項目	サーバ用		クライアント用 (進捗端末含む)
	データサーバ用	アプリサーバ用(編集用)	
Access	—	Access2007/2010製品版 (※2)(※5)(※6)(※7) …有償	Access2007/2010ランタイム版 (※2)(※5)(※6)(※7) …無償
SQL Server	SQL Server 2016以降 Express(無償版)または Standard(製品版) (※1)(※3)(※4)	—	—
備考	Express(無償版)は、WILL生産管理用インストールDVDに同梱されています。使用可能メモリが1GBという制限がある為に「データやクライアントが増えるとスピードが遅くなる」が弱点です。「スピード改善」は、コンピュータの実装メモリの追加(16GB以上)およびStandard(製品版)の導入をお勧めします。	Access製品版は、お客様にて調達して頂きます。 現在いずれも購入不可	Accessランタイム版はWILL生産管理用インストールDVDに同梱されています。

- (※1) 他のアプリケーション用にSQL Serverが導入されているコンピュータにデータサーバを同梱できません。別途データサーバ用のコンピュータをご用意ください。
- (※2) Microsoft Office (Access)は32ビット版と64ビット版がありますが、Ver6では32ビット版のみ対応しています。
- (※3) SQLServerも32ビット版と64ビット版があります。Ver6は両方に対応しています。お勧めは64ビット版です。
- (※4) SQLServer2014は2024年7月でサポートが終了しました。サポートが終了した製品での動作確認は行っておりません。ご了承願います。
- (※5) Access2007は2017年10月にサポート終了しました。(同上)
- (※6) Access2010は2020年10月にサポート終了しました。(同上)
- (※7) Access2013以降はWILL生産管理シリーズVer7以降での対応となります。
- (※8) SQLServer Standard(製品版)はクライアント台数分(1台:50千円前後)のCAL購入が必要になります。
ここでいうクライアントは、IP進捗端末(iphone・ipad・ipodTouch)やWeb進捗端末(カオ製ハンディターミナル)なども含む合計のクライアント接続台数です。
(オフライン進捗端末はカウントしません)

参考 (SQL・OfficeのOS対応表)・・・WILLバージョン関連なし

OS	サポート終了	SQL SERVER 製品版/無償版 (※2)(※4)				Access 製品版/ランタイム (※1)(※3)	
		2016 SP2	2017	2019	2022	2007SP3 (※2)	2010SP2 (※3)
OS	Win10 Home 32/64ビット	×	×	×	×	△	△
	Win10 Pro 32/64ビット	○(64)	○(64)	○(64)	○(64)	△	△
	Win11 Home 64ビット	×	×	×	×	△	△
	Win11 Pro 64ビット	×	○(64)	○(64)	○(64)	△	△
	WinSvr2016 64ビット	○(64)	○(64)	○(64)	○(64)	△	△
	WinSvr2019 64ビット	○(64)	○(64)	○(64)	○(64)	△	△
	WinSvr2022 64ビット	×	○(64)	○(64)	○(64)	△	△
	WinSvr2025 64ビット	×	×	○(64)	○(64)	△	△

既にサポート終了

25年10月サポート終了予定

26年7月サポート終了予定

(※1) Access2007/2010製品版は既に販売終了になっていますから購入できません。

(※2) SQL SERVER製品版の購入については「SQLServer2022購入ガイド(お客様調達)」参照のこと。

(※3) Access2007/2010は既にサポート終了していますからマイクロソフト社は動作保証しません。

(※4) 上記SQL SERVER-OS組合せ表はマイクロソフト公式「Windows オペレーティング システムでの SQL Server のバージョン要件」を参照しています。

(※5) 下記サポート終了済情報です。

- ・SQLServer2014は2024年7月にサポートが終了しました。
- ・Access2007は2017年10月にサポートが終了しました。
- ・Access2010は2020年10月にサポートが終了しました。
- ・Win8.1は2023年1月にサポートが終了しました。
- ・WinSvr2012およびWinSvr2012R2は2023年10月にサポートが終了しました。